

平成29年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	雇用型訓練を活用する企業に対する支援等の実施			担当部局庁	人材開発統括官			作成責任者	
事業開始年度	平成20年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(若年者・キャリア形成支援担当)付キャリア形成支援室			キャリア形成支援室長 松瀬貴裕	
会計区分	一般会計、労働保険特別会計雇用勘定								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	雇用保険法第63条第1項1号、第8号			関係する計画、 通知等	「日本再興戦略」改訂2014(平成26年6月24日閣議決定)、「日本再興戦略」改訂2015(平成27年6月30日閣議決定)、「ジョブ・カード制度 新「全国推進基本計画」(平成23年4月21日、ジョブ・カード推進協議会(内閣府))、「新成長戦略」(平成22年6月18日、閣議決定)				
主要政策・施策	子ども・若者育成支援			主要経費	社会保障、その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ジョブ・カードが、個人のキャリアアップや多様な人材の円滑な就職等を促進するため、「生涯を通じたキャリア・プランニング」及び「職業能力証明」の機能を担うツールであることを明確にし、労働市場インフラとして、キャリアコンサルティング等の個人への相談支援のもと、求職活動、職業能力開発などの各場面において、一層活用されることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国から民間団体への委託により、「ジョブ・カードセンター」を設置し、ジョブ・カードを活用した雇用型訓練の実施のための企業への指導・援助、広報等を実施するとともに、ジョブ・カードを活用した在職労働者の実務経験の評価を実施する企業及び在職労働者へのキャリアコンサルティング等を実施する企業の支援を行う。また、ジョブ・カード制度総合サイトの運用により、「ジョブ・カード作成支援ソフトウェア」等の提供によるジョブ・カード制度の周知広報・関連情報の提供や活用促進を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	2,226	2,503	2,450	2,398	2,427		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		2,226	2,503	2,450	2,398	2,427		
	執行額		2,121	2,193	2,300				
執行率(%)		95%	88%	94%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		95%	88%	94%					
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	(目)生涯職業能力開発事業等委託費	2,364	2,406	ジョブ・カードの能力証明機能の強化等による増					
	(目)庁費	19	6						
	(目)諸謝金	10	10						
	(目)委員等旅費	3	3						
	(目)職員旅費	2	2						
計		2,398	2,427						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
	雇用型訓練の受講者の正社員としての就職率を85%まで向上させる	雇用型訓練修了3ヶ月後の正社員就職率	成果実績	%	87.6	82.6	86.5	-	-
			目標値	%	85	85	85	-	-
			達成度	%	103	97	102	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	職業能力開発行政データ集								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	ジョブ・カード普及サポーター企業開拓件数	活動実績	件	20,306	22,505	23,552	-	-	
		当初見込み	件	18,000	20,000	20,000	20,000	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	雇用型訓練の受講者数	活動実績	人	19,443	17,852	16,493	-	-	
		当初見込み	人	12,000	14,000	14,000	14,000	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	単位当たりコスト=X/Y X:「執行額」 Y:「ジョブ・カード普及サポーター企業開拓件数」	単位当たりコスト	円	104,452	97,445	97,656	119,900		
		計算式	X/Y		2,121百万円/20,306件	2,193百万円/22,505件	2,300百万円/23,552件	2,398百万円/20,000件	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	多様な職業能力開発の機会を確保すること(V-1)							
	施策	多様な職業能力開発の機会を確保し、生産性の向上に向けた人材育成を強化すること(V-1-1)							
	測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		ジョブ・カード作成者数	実績値	人	194,666	197,693	258,528	-	-
			目標値	人	232,000	232,000	232,000	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	<p>新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)の目標として平成32年までにジョブ・カード作成者数300万人が掲げられており、国から民間団体への委託により「ジョブ・カードセンター」を設置し、当該センターによる雇用型訓練を実施する企業の開拓を行うとともに、雇用型訓練実施企業への指導・援助、広報等を行い、また、ジョブ・カード制度総合サイトによるジョブ・カード制度の周知広報・関連情報の提供や、ジョブ・カードを活用した在職労働者の実務経験の評価、キャリアコンサルティング等を実施する企業の開拓支援等を行うことでジョブ・カード作成者数の増加を図ることにより、労働者の職業能力の開発及び向上に寄与する。</p>								
	改革項目	分野:	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		-	成果実績	-	-	-	-	-	-
目標値			-	-	-	-	-	-	
達成度	%		-	-	-	-	-		
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	-	成果実績	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	
達成度		%	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									

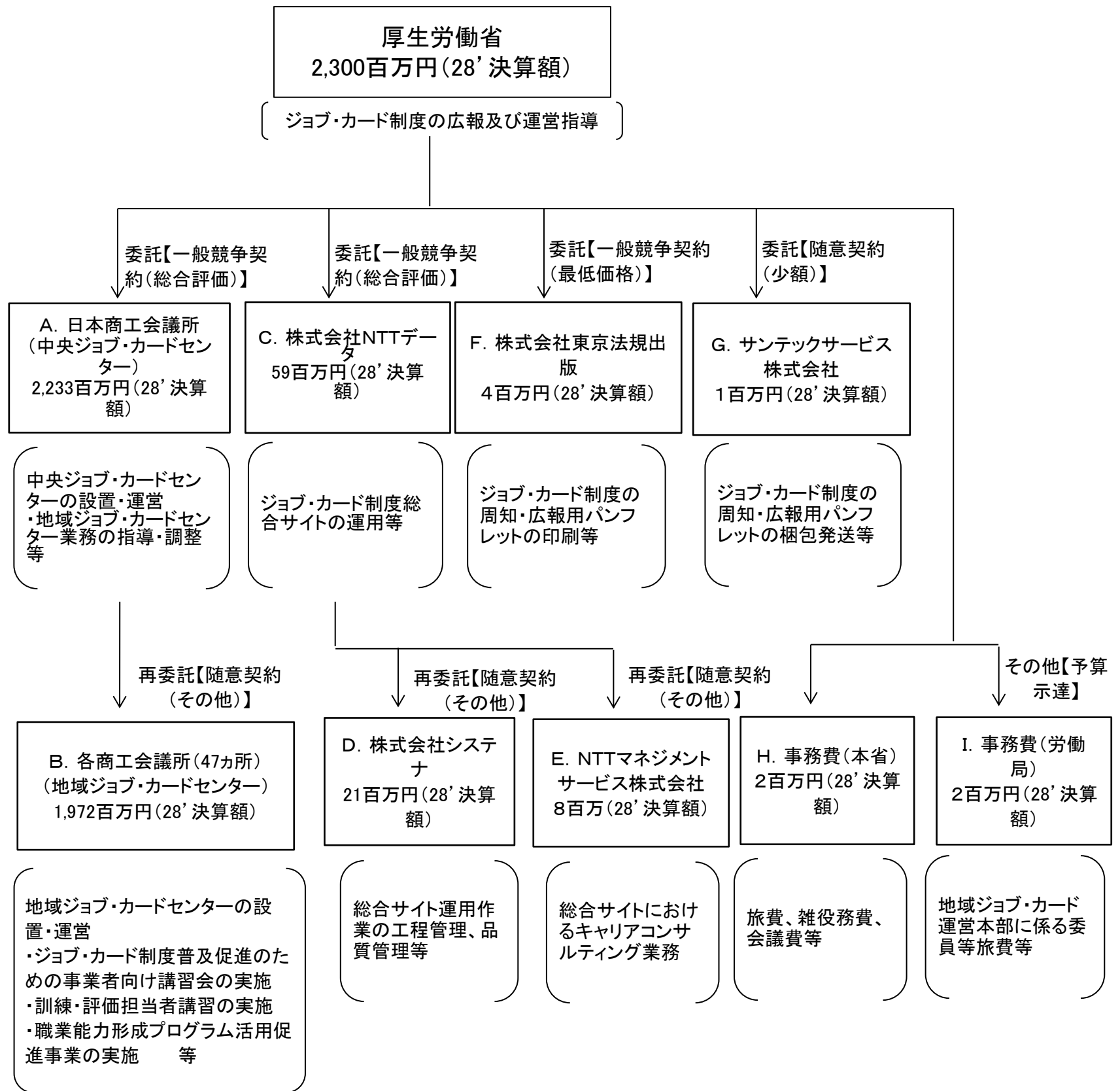
事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	「新成長戦略(閣議決定)」において2020年までにジョブ・カード取得者数300万人という目標が設定されており、国の責務で推進すべき事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国と民間が連携して推進すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業の中心である雇用型訓練は、非正規雇用労働者の正社員化等が目的であり、優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	事業規模に比べ業者決定から事業開始までの準備期間を十分に確保できなかったことが要因と考えられることから、調達スケジュール等の見直しを行い、業者決定から事業開始までの準備期間を十分に確保しつつ、調達手続の時期の前倒し等を行うことにより、一者でも多くの業者が入札しやすい環境を整えることとする。 一部の委託事業において、業務実施にあたって効率性、合理性の観点から、受託者から第三者への再委託を行っている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	昨年度と同程度の単位当たりコストであり妥当な水準である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	当室において所要経費の申請内容を精査および確認を行っており、合理的な内容になっている。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	所要経費については、事業の趣旨に照らして妥当であることを確認し、事業目的に沿った支出となっているかを精査している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	受託者と計画的に業務連絡会議を開催するなど、委託費の効率的な使用に向けた打ち合わせを行っている。	

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	雇用型訓練修了3ヶ月後の正社員就職率の目標は上回る見込みである。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	他の手段・方法等は考えられない。				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	ジョブ・カード普及サポーター企業開拓件数の実績は当初見込みを上回る見込みである。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	ジョブ・カードの具体的な企業における活用事例をホームページに掲載する等により活用している。				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-				
	所管府省名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果	ジョブ・カードセンターにおける指導・援助等により、雇用型訓練の受講者数及びジョブ・カード普及サポーター企業開拓件数は目標を上回るなど、着実に成果が得られている。 有期実習型訓練修了3ヶ月後の就職率(平成29年3月末実績)については目標を上回っており、目標を達成する見込みである。					
	改善の方向性	ジョブ・カードは、これまで作成者の大半が職業訓練における活用に限られていたが、平成27年10月の制度の見直しにより、キャリアコンサルティング等による相談支援のもと、求職活動、職業能力開発などの各場面において活用できるものとされたことから、今後、ジョブ・カードの活用が義務づけ又は推奨されている職業訓練等の場面以外での活用促進が課題となる。そのため、関係省、関係機関などとも連携し、活用好事例の開拓、普及等を行うとともに、新たに企業・学校における効果的活用方策の検討・開発を行い、ジョブ・カード取得者数の目標を達成するため、執行額精査後に執行率を踏まえ、さらなる活用促進を図る。					
外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
改一の内事 善部の容業	一者応札の改善策に記載のとおり、改善を図ること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
縮減	「評価に関する説明」欄に記載のとおり、一者応札について改善を図ることとする。 ジョブ・カードを活用した雇用型訓練の実施のための企業への指導・援助等については執行状況を踏まえた予算の縮減を行った上で、「働き方改革実行計画」において、同一労働同一賃金の実効性を確保する上での職業能力評価制度の整備のツールとしてジョブ・カードが位置づけられたことから、特に人材確保が課題となっているIT業界等をターゲットに業界内等で通用するコンピテンシーの分かりやすい能力証明(表記)の開発等を行い、各業界におけるより効果的なマッチングにも役立つジョブ・カードを構築する事業を新たに実施することとし、ジョブ・カードの能力証明機能の強化への重点化を図る。						
備考							
○行政刷新会議ワーキンググループ事業仕分け第3弾(平成22年10月27日) 【事業番号/事業名】 A-3(1)(2)/ジョブ・カード制度普及促進事業・キャリア形成促進助成金(ジョブ・カード制度関連) 【評価結果】 事業廃止(同様の政策目的を持った類似事業との整理統合を図り、OJTによる能力開発という本来の政策目的を実現できる新たな別の枠組みを設ける) 【とりまとめコメント】 当WGのとりまとめとしては事業廃止とさせていただきたい。ただし、OJT、企業の現場でトレーニングを積んで能力開発するという政策目的自体はきわめて重要だと思うので、他の同種の予算と整理統合し、求職者のためという本来の目的をしっかりと実現できる新たな別の枠組みを設けることで対応してはどうか。本事業としては廃止という結論とさせていただきたい。 【対応状況の概要】 評価結果を踏まえ、事業の効率化・合理化による予算の縮減を行った上で、①ジョブ・カードの活用対象となる職業訓練を求職者支援の観点から拡大、②国(労働局)が中心となった関係機関のより緊密な連携・協力体制を構築し企業と求職者双方への支援を実施、③ジョブ・カード制度関連助成を一般のキャリア形成促進助成金等に整理統合等の見直しを実施した。							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	808	平成23年度	709	平成24年度	625		
平成25年度	597	平成26年度	597	平成27年度	602		
平成28年度	597						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.日本商工会議所			B.東京商工会議所		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	再委託	各地域ジョブ・カードセンターの設置・運営 (各商工会議所(47カ所))	1,972	業務費	制度周知費	41
	業務費	会議開催経費、備品費等	173	人件費	制度普及推進員等人件費	64
	人件費	事務職員人件費	56	管理費	活動旅費、事務費等	12
	その他	消費税	20	その他	消費税	9
	管理費	連絡調整旅費、事務費等	12			
	計		2,233	計		126
		C.株式会社NTTデータ			D.株式会社システナ	
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
再委託	総合サイトの運用等(株式会社システナ、N TTマネジメントサービス株式会社)	28	業務費	総合サイト運用作業の工程管理、品質管理 等	20	
人件費	業務従事管理職員人件費	16				
業務費	会議開催経費、備品費等	6				
管理費	活動旅費、事務費等	5				
その他	消費税	4				
計		59	計		20	
	E.NTTデータ・マネジメントサービス株式会社			F.株式会社東京法規出版		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
業務費	総合サイトにおけるキャリアコンサルティ ング業務	8	業務費	ジョブ・カード制度の周知・広報用パンフレ ットの印刷等	4	
計		8	計		4	
	G.サンテックサービス株式会社			H.事務費(本省)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
業務費	ジョブ・カード制度の周知・広報用パンフレ ットの梱包発送等	1	旅費	職員旅費	2	
計		1	計		2	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック <input checked="" type="checkbox"/>

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本商工会議所	5010005003975	中央ジョブ・カードセンター の設置・運営、地域ジョブ・ カードセンター業務の指 導・調整等	2,233	一般競争契約 (総合評価)	1	98%	事業規模に比べ業者決定から 事業開始までの準備期間を十 分に確保できなかったことが考 えられることから、調達スケ ジュール等の見直しを行い、業 者決定から事業開始までの準 備期間を十分に確保しつつ、調 達手続の時期の前倒し等を行う ことにより、1者でも多くの業 者が入札しやすい環境を整える こととする。

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京商工会議所	4010005003976	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	126	随意契約 (その他)	-	-	
2	横須賀商工会議所	1021005007655	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	90	随意契約 (その他)	-	-	
3	大阪商工会議所	9120005004174	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	86	随意契約 (その他)	-	-	
4	静岡商工会議所	3080005004358	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	81	随意契約 (その他)	-	-	
5	神戸商工会議所	4140005002899	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	80	随意契約 (その他)	-	-	
6	前橋商工会議所	8070005000849	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	72	随意契約 (その他)	-	-	
7	福岡商工会議所	1290005003010	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	70	随意契約 (その他)	-	-	
8	松本商工会議所	3100005006145	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	68	随意契約 (その他)	-	-	
9	千葉商工会議所	6040005000705	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	58	随意契約 (その他)	-	-	
10	那覇商工会議所	3360005000502	事業者向け説明会の実施、訓練・評価担当者講習、職業能力形成プログラム活用促進事業の実施等(再委託)	55	随意契約 (その他)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社NTTデータ	9010601021385	ジョブ・カード制度総合サイトの運用等	59	一般競争契約 (総合評価)	1	88.7%	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社システナ	6010401088867	総合サイト運用作業の工程管理、品質管理等(再委託)	21	随意契約 (その他)	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NTTデータ・マネジメントサービス株式会社	2010601020773	総合サイトにおけるキャリアコンサルティング業務(再委託)	8	随意契約 (その他)	-	-	

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	I.事務費(労働局)			J.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事務費	地域ジョブ・カード運営本部に係る委員等旅 費等	2			
	計		2	計		0

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.2	その他	-	-	
2	茨城労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.2	その他	-	-	
3	福岡労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
4	鳥取労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
5	広島労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
6	静岡労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
7	岩手労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
8	愛知労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
9	宮城労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	
10	宮崎労働局	-	地域ジョブ・カード運営本部 に係る委員等旅費等	0.1	その他	-	-	